

# 令和4年度12月補正予算概要

## 1 一般会計補正予算額

○ 計上額	252億4,252万円
補正後累計	6,577億 769万円
○ 充当財源	
・ 地方交付税	7億円
・ 国庫支出金	109億3,767万円
・ 県債	121億3,600万円
・ その他諸収入等	14億6,885万円

## 2 事業内容

○ ⑧ G7富山・金沢教育大臣会合の開催準備		
－ 開催に向けた周知や機運醸成、魅力発信		15,000 千円
子どもたちが教育をテーマに議論する「こどもサミット」の開催、 海外プレスツアーの実施など		
－ 警備体制の強化	債務を含め	79,000 千円
通信・装備資機材の整備など		
○ ⑨ インバウンド誘客の更なる推進		
－ 小松・台北便の運航再開を見据えた取り組み		10,000 千円
運航再開PR、台北便を利用した旅行商品の造成支援など		
－ 香港・米国からのインバウンド需要の取り込み		5,000 千円
メディア、現地旅行会社の招へい		
－ 国際クルーズの受入再開に向けた誘致強化		5,000 千円
海外クルーズ見本市への出展など		
○ ⑩ 子どもの送迎バスの安全対策		
－ 送迎バスでの置き去り防止のための安全装置の導入		58,800 千円
私立幼稚園、私立小・中学校、障害児通所支援事業所、特別支援学校など		
○ R4年8月の豪雨災害からの復旧		
－ 鍋谷川、滓上川の治水機能の強化		872,000 千円
復旧工事と一体となった一連区間の河川改良工事の実施		
－ 白山白川郷ホワイトロードの本格復旧	債務負担行為	426,000 千円
片側交互通行による早期の通行開始(予定時期:R5年ゴールデンウィーク)		

- 国補正予算に呼応した防災・減災、国土強靱化の加速
  - ・ 頻発する集中豪雨に対する治水・治山対策の強化
    - － 抜本的な治水対策である河川改修の促進 5,766,000 千円  
若山川、熊木川、米町川、犀川、西川、前川、動橋川など県下全域18河川
    - － 農業用施設の防災対策の促進 1,094,928 千円  
野々市市郷用水第4地区など
    - － 砂防地すべり対策の促進 1,813,000 千円  
穴水町此木、金沢市袋板屋川など
    - － 治山対策の促進 459,600 千円  
小松市中ノ峠地区など
  - ・ 災害に強い県土の基盤づくり
    - － 緊急輸送道路等の整備促進 4,347,665 千円  
能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、  
のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間)、  
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間)、  
加賀海浜産業道路(白山市小川町～川北町橋間)など
  - ・ 交通安全対策の充実
    - － 信号機の更新など 32,174 千円
- 公共工事の通年施工対策
  - － 繰越明許費の早期設定 176億5,000万円
  - － ゼロ県債 11億円
- ⑧ 物価高騰等の影響を受ける事業者の資金繰りの更なる支援
  - － 国の新たな保証制度を活用した融資制度の創設 融資枠 50 億円  
新規及び借換融資に係る信用保証料を免除
- ⑧ 物価高騰の影響を受ける医療・福祉施設、公衆浴場に対する支援
  - － 省エネ設備の導入支援 500,000 千円
- ⑧ 県立学校の給食費の保護者負担の軽減
  - － 食材価格高騰分の公費負担 1,000 千円
- 職員費(給与改定) 890,150 千円  
給与改定率+0.24%、勤勉手当+0.1月(期末・勤勉手当4.30月→4.40月)
- 県議会議員選挙の執行 116,000 千円